

# 1. 業務の概要

## 1.1. 業務の目的

高知県黒潮町では、高齢者の農業活動の維持や地域振興だけでなく、住民の健康維持等の副次的効果も期待したコミュニティ創生活動のモデル事業（「新たな公」によるコミュニティ創生モデル事業）として、平成20～21年度にかけて社団法人高知県自治研究センター（以下、自治研センター）が「庭先集荷事業」を実施している。

「庭先集荷事業」とは、中山間地域において出荷手段を持たない方々の商品の集荷を支援し、直販所などに出荷するシステムであるが、このモデル事業を進めていく中で日常の買い物に困っている意見が多いことを知った。

そこで本業務は、既存の庭先集荷というシステムに地区の方々への買い物支援や高齢者の見守りといったサービスを付加した仮想モデルを提案して「宅配サービス事業」の社会実験を行い、実験結果を検証することで将来的に持続可能なモデルへ展開していくための基礎資料とすることを目的とする。

## 1.2. 業務の対象範囲

本業務の対象範囲は、「庭先集荷事業」の実施地区のうち、北郷地区（本谷・大屋式・大井川の各集落）と馬荷地区（馬荷集落のみ、橘川・御坊畑の各集落は対象外）とした。

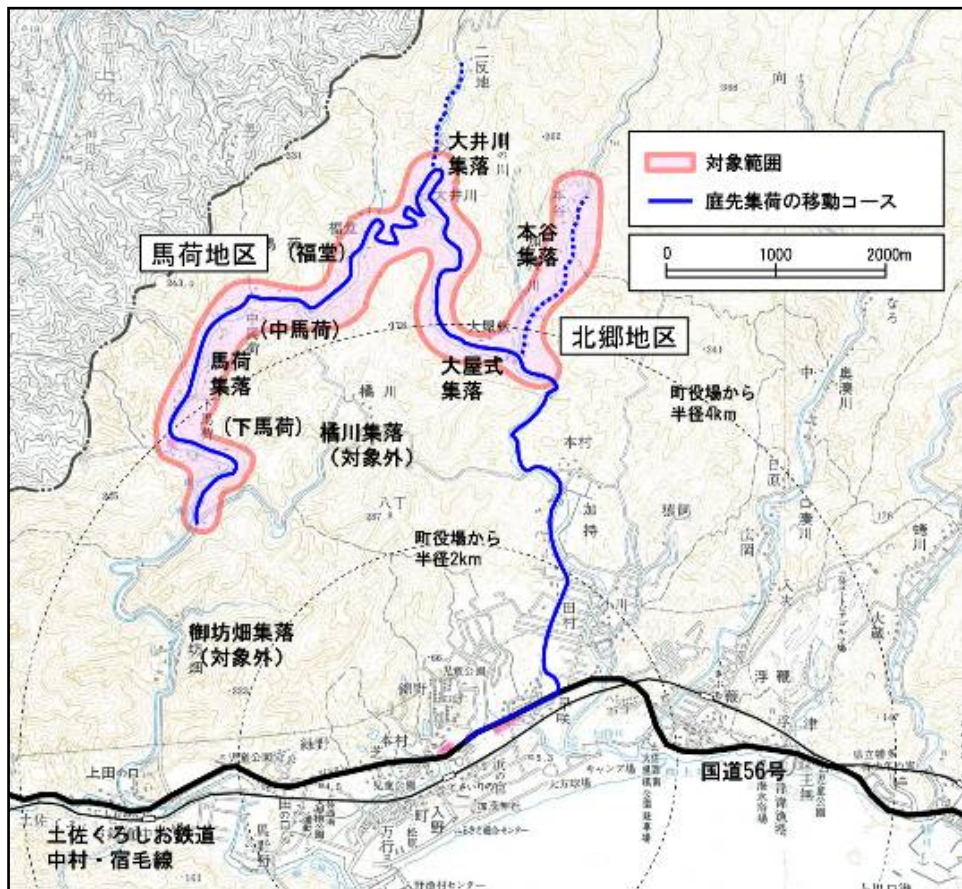


図 1-1 業務の対象範囲

### 1.3. 実施フロー

本業務は、以下のフローに基づき実施した。

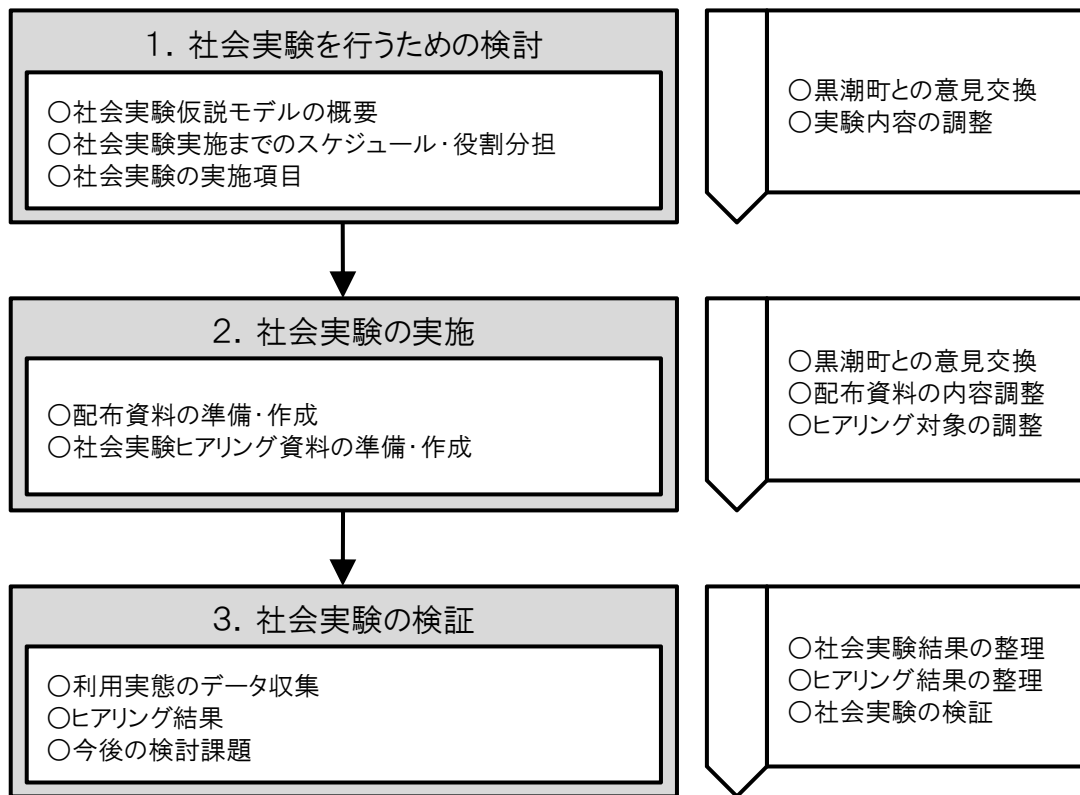


図 1-2 実施フロー

## 1.4. 業務の内容

本業務の内容について、以下に示す。

### (1) 社会実験を行うための検討

発注者が提案する社会実験（宅配サービス事業）の仮説モデルについて、実験を行うにあたっての問題点や改善点を検討し、実施までのスケジュール、役割分担、実験の実施項目を整理した。

### (2) 社会実験の実施

(1)で整理した仮説モデルにより、発注者が自治研センター及び黒潮町と共同で実施する宅配サービス事業について、実施期間中に発生した問題点及び改善点を検討し、円滑に事業を実施するための改善策（配布資料の準備、ヒアリング資料の準備）の提案を行った。

### (3) 社会実験の検証

社会実験の実施期間中及び実施終了後において下記の調査を行い、結果の検証を行った。

- ① 利用実態のデータ収集
- ② 地区住民（利用者を含む）・新たな公・協力店舗へのヒアリング
- ③ 今後の検討課題